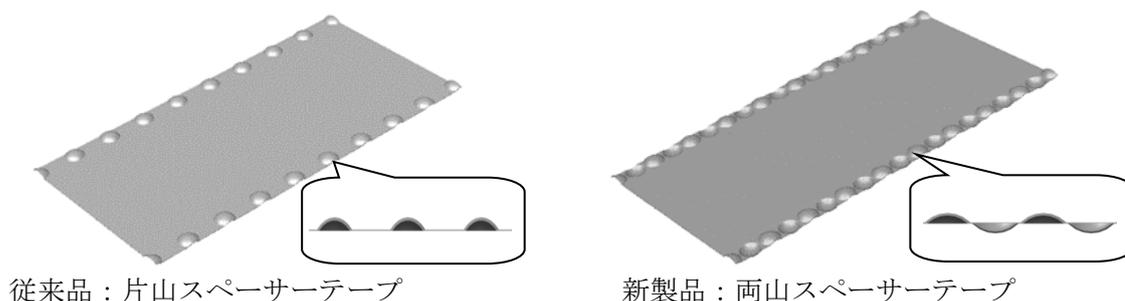


2021年4月27日

8K 対応スペーサーテープの商品化及び本格量産開始のお知らせ

2015年5月に4K対応スペーサーテープとして大幅改良した導電性コーティング材（表面の耐久性・高密着性）の開発に成功致しました。量産開始以降、需要は急拡大し、現在では本製品が全出荷数量の90%を占めております。本製品は片面のみにエンボス（凸部）を形成した製品になっておりますが、この度8K対応スペーサーテープとして4K用で採用した新コーティングを施したフィルムの両面にエンボスを形成する『8K対応両山スペーサーテープ』を開発し、本格量産を開始しましたのでお知らせ致します。

※両面にエンボス（凸部）を必要とする理由は、従来のCOFテープ側の裏側に放熱シートを配置するためです。



新開発の両山スペーサーテープは8KテレビのみならずPCモニター用にも需要が高まっております。

各テレビ別のスペーサーテープの使用数量は下記の通り、4Kテレビ以上に一台あたりのスペーサーテープの消費量が拡大して来ることが予想されており、今後8Kテレビの普及により、出荷数量が更に増える見通しになっております。

当社は、既存ラインの生産能力を1.2倍に増強すると共に日韓両拠点で保有するラインの3割を従来品と本製品の切替可能なラインに順次、改造して参ります。

スペーサーテープの使用数量（対FHDテレビ比）

4K テレビ	8K テレビ
2.7 倍	4.0 倍

* 当社調べ

以上